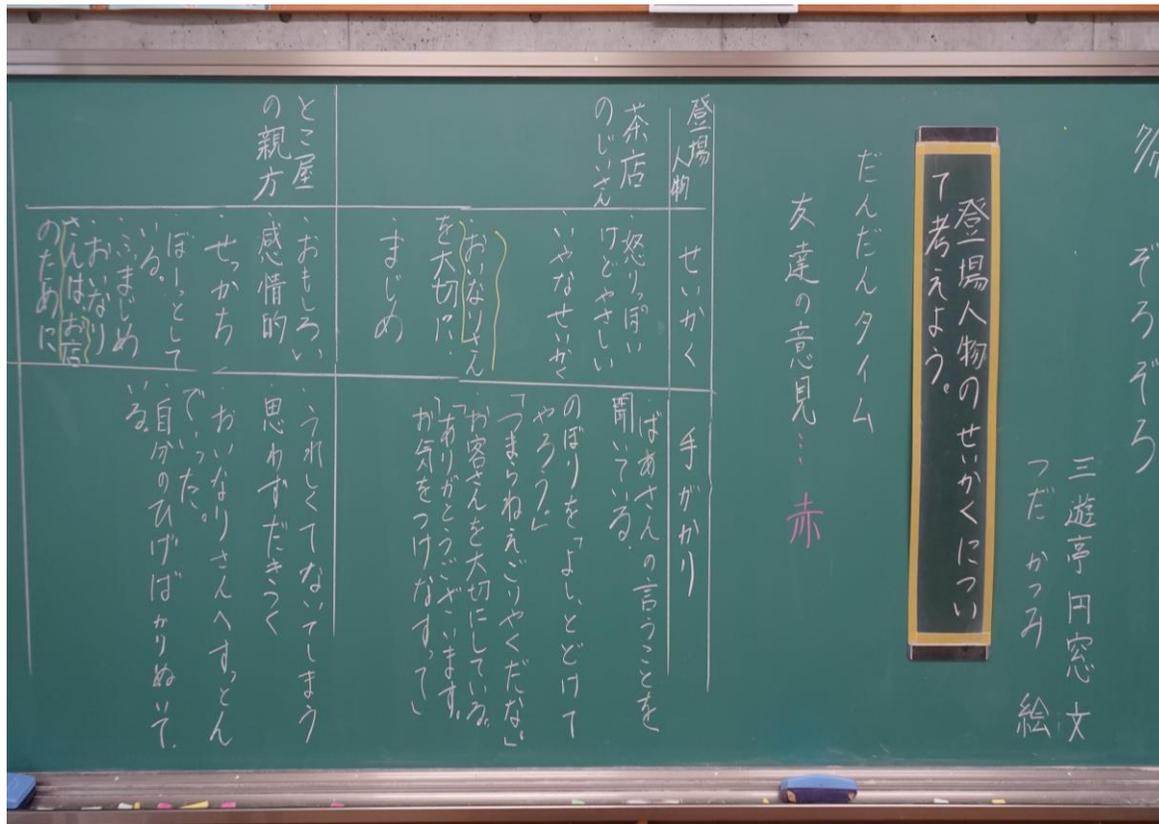


4年国語科「ぞろぞろ」

R3. 7 松下

ねらい: 登場人物の性格を読み取り、落語を演じる際の参考とする。



【工夫した点・意図】

実際に単元の終末で、一人一人が演じられるように登場人物の性格が分かる箇所に線を引かせたり、友達と交流することで新たな発見がさせて、さまざまな登場人物を演じさせるようにした。

【学習の流れ】

- ①個人(書く)
- ②だんだんタイム(8分)
- ③だんだん発表(個人)
- ④個人で振り返り(書く)



【成果と課題】

○個人では、なかなか考えられない児童も友達の意見を聞いて自分の考えがもてるようになり自信をもって発表することができた。

○全体発表の時間を設定することで、思考の深まりを引き出すことができた。

△自分の考えを先に書いておかないと、交流できない児童が多かった。

課題意識 ◎

対話の活発さ ○

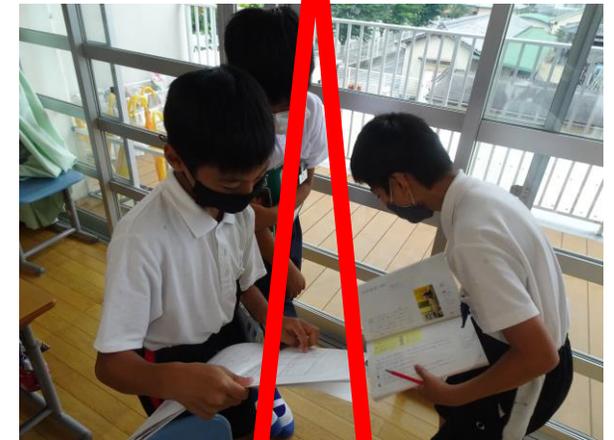
思考の深まり △→○

読みの深まり ◎

研究の視点
(共通)

教科「国語」内容「そろそろ「落語」」

自分の考えをもてましたか？	◎	◎	△
自分の考えを深めたり、広げたりできましたか？	◎	◎	△
友達と積極的に交流することができましたか？	◎	◎	△
感想 わたしは、自分のこととみんなにはできなかつたけれど、 <u>たんたんとしたら、思ったとおりに言ってくれたので、うれしかった。友達の意見もよかったです。</u>			



授業のねらい

思考の深まり

満足感